

ご使用に際し、この説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要なときに読めるよう大切に保管して下さい。

鎮痛消炎プラスター剤 サンツールXテープL 7枚入

10cm×14cm

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないで下さい。

(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、外用鎮痛消炎薬を使用し
てぜんそくを起こしたことがある人 (3)15歳未満の小児

2. 次の部位には使用しないで下さい。

(1)目の周囲、粘膜炎 (2)湿疹、かぶれ、傷口 (3)みずむしたむし等又は
化膿している患部

3. 本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を使用しないで下さい。

4. 連続して2週間以上使用しないで下さい。

(本剤は痛みを一時的におさえるものです。痛み等の症状が継続す
る場合には、使用を中止し、医師の診療を受けて下さい)



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

(1)医師の診療を受けている人 (2)薬などによりアレルギー症状を起
こしたことがある人 (3)妊婦又は妊娠していると思われる人 (4)高齢
者 (5)次の診断を受けた人 気管支ぜんそく

2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれ、水疱、青あざができる、色素沈着
消 化 器	胃部不快感、みぞおちの痛み
そ の 他	むくみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、 のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。

3. 使用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

下痢・軟便

4.5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。(他の疾患の可能性あります)

【効能・効果】

腰痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、筋肉痛、腱鞘炎(手・手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、捻挫

【用法・用量】

表面のライナー(フィルム)をはがし、1日1回患部に貼付して下さい。

【用法・用量に関連する注意】(1)用法・用量を厳守して下さい。(2)本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤ですので、症状がある場合だけ使用して下さい。(3)1日あたり2枚を超えて使用しないで下さい。(4)汗をかいたり、患部がぬれている時は、よく拭きとってから使用して下さい。(5)皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用して下さい。

【成分・分量】(膏体100g中) 1枚10cm×14cm、膏体量2g

成 分	分 量
ロキソプロフェナトリウム水和物	5.67g(無水物として5g)

添加物として、L-メントール、ミリスチン酸イソプロピル、BHT、タルク、スチレン-イソブレン-スチレンブロックコポリマー、テルペン樹脂、流動パラフィン、その他2成分

【保管及び取扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。(2)小児の手の届かない所に保管して下さい。(3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)(4)品質保持のため、未使用分はもとの袋に入れ、開口部のファスナーを締めて保管して下さい。(5)使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

製造販売元：**東和製薬株式会社**
和歌山県紀の川市貴志川町丸杢1229番地

お客様相談窓口

東和製薬株式会社
電話：0120-108-871
受付時間：9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

販売名：サンツールL XテープL
副 作 用 被 害 救 済 制 度
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



セルフメディケーション
税 控除 対象

